

にかほ

福祉だより

第17号

平成21年4月15日

編集発行

社会福祉法人 にかほ市社会福祉協議会

秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1

TEL 0184-32-3020 FAX 0184-37-2852

ホームページ <http://nikaho-shakyo.jp>



由利高等学校民謡部をゲストに迎え…

「アクティビティ（ミニサービス）・ ふれあいサービス合同交流会」

3月27日（金）スマイルにおいて、由利高等学校民謡部（部員15人）の皆さんをお招きして開催しました。参加した53名の皆さんは、「秋田大黒舞」「新本荘追分」など全11曲を鑑賞し、少々興奮気味な様子で、若さあふれるステージに感激していました。最後は、「ドンパン節」を全員で合唱し、思い出深い一日になりました。



▲民謡の他に三味線、尺八、踊りを交えた豪華な発表でした



激動とは

にかほ市社会福祉協議会

会長 細 矢 鐵 雄

過日、朝日新聞に、古厩林生という俳人の句が掲載されていた。現代の様相を表現していると感じたのである。花を謳歌し、文明社会を喜ぶ陰に、職を失い、老病を悲しんでいる幾多の人々の生活があり、行政も企業も、そして一般社会人も迷っている今日である。百年に一度の大恐慌と言われるが、「二十世紀全記録」という辞典を繙いて見たら、結構、似たような時代が此の百年間に起きていたのが分かった。明治、大正は別として、昭和初期の四年、五年ころ、アメリカドルの大崩落による金融危機、そして、日本を取り巻く激変が満州事変、支那事変、更に第二次世界大戦と広がり、沈む国々と浮かぶ国々が出て来たのである。

経験したことのない激動の時代とよく言われるが歴史は常に繰り返されているし、単にその時代に生まれあわせていないだけのことである。ただ、その時代時代の環境が違っていることは事実

であるが、人間誰もが生きるという基本的考え方は、古今を通じて変わらないのではないかと思う。

敗戦という現実をくぐり抜けて来た私たちは正に初めての経験であり、更に昭和二十一年二月十七日の金融緊急措置令という法律による全国民の預金、貯金、現金を国家管理の元に一斉に封鎖し、新しい金の価値に切り替えたのである。以来、オイルショックによるトレイットペーパー等の生活用品の騒ぎや、食料関係の諸々の騒ぎを経て、今日に至っているのである。

いろいろな時代と現実を経てきた社会福祉協議会も平成二十一年度の新しい事業年度に入り、今日的福祉課題に取り組むべく事業計画と予算を策定し役員一同頑張っているところである。行政始め、企業、及び各関係機関そして、特に市民各位による今まで以上の御指導と御援助を賜りますよう切望し、みんなで地域福祉を高める努力をいたすべく確認致したいと思う。

平成二十一年四月

平成21年度 にかほ市社会福祉協議会 事業計画

“評議員会”にて議決

3月18日(水)開催の理事会にて同意された「平成21年度事業計画」「一般会計収支予算」「特別会計収支予算」について、3月26日(木)、評議員会が開催され、慎重に審議された結果、原案通り議決されました。



▲評議員会の様子

基本目標

近年、急速な少子高齢化の進行や、深刻な経済情勢の悪化に伴い、地域の生活環境は著しく変化しております。地域の複雑多様化するニーズに応えるためにも、地域住民や各種関係機関・団体との連携を図りながら、問題解決に向けた取り組みが求められています。

このような中、にかほ市社会福祉協議会では、特に、相談体制とネットワーク活動を強化しながら、社会福祉を目的とする事業の健全な運営及び社会福祉活動の活性化を目指し、地域福祉の推進に努めます。

基本方針

1. 地域福祉の基幹・拠点として、自治会、関係機関、住民との連携によりネットワークの強化に努めます。
2. 高齢者の生きがいづくりと、介護予防のための諸事業の充実・強化に努めます。
3. にかほ市社会福祉協議会が持つ資源を生かし、相談機能の強化に努めます。
4. 誰もがいつでも安心して気軽に利用できる各種サービスの提供と環境整備に努めます。
5. にかほ市社会福祉協議会の組織経営基盤の強化に努めます。

事業計画

市民の皆様が、住み慣れた地域でよりよい生活を送れるように、今年度は、次の事業を計画しています。昨年度まで地域福祉トータルケア推進事業の中で行っていた事業(※)も継続して実施します。

法人運営事業

- ◇ 理事会
- ◇ 評議員会
- ◇ 監査会
- ◇ 正副会長会議
- ◇ 総務部会
- ◇ 地域福祉部会
- ◇ 住民アンケート事業……………(※)
- ◇ 住民座談会事業……………(※)



▲社協への理解を深めてもらうよう、市内7ヶ所で開催予定です

各委員会・各会議・各研修

- ◇ 広報委員会
- ◇ ボランティアセンター運営委員会
- ◇ 管理職会議
- ◇ 内部検査の実施
- ◇ 職員による会議
- ◇ 役員研修、職員研修

地域福祉事業

- ◇ 地域福祉ネットワーク事業
- ◇ 町内会長、民生児童委員、福祉員合同会議……………(※)
- ◇ 地域福祉権利擁護事業への協力
- ◇ ボランティアセンター事業
- ◇ ボランティアアスターション事業
- ◇ 花のメッセージ事業……………(※)



▲添削の手紙を添えて、90歳以上の高齢者へお届けします

在宅福祉事業

- ◇ 福祉だよりの発行
- ◇ ホームページの公開
- ◇ 福祉用具貸与事業
- ◇ 防火査察事業
- ◇ 高齢者生活支援買い物ツアー事業……………(※)
- ◇ 日常生活用品受注配達事業……………(※)

居宅等介護事業

- ◇ 居宅介護支援事業
- ◇ 訪問介護事業(予防含む)
- ◇ 通所介護事業(予防含む)
- ◇ 訪問入浴介護事業
- ◇ 障害者自立支援居宅介護等事業

受託事業

- ◇ アクティブエイジ事業



▲踊りや歌、制作活動、体操や多様な内容を画し3地域で実施します

ふれあい福祉相談所事業

- ◇ 法律相談
- ◇ 司法書士による相談
- ◇ 一般相談・介護相談
- ◇ 相談事例検討会……………(※)
- ◇ 軽度生活援助事業
- ◇ 行旅人等法外援助事業

資金貸付事業

- ◇ たすけあい資金貸付事業
- ◇ 生活福祉資金貸付事業(修学資金・離職者支援資金等)

公益事業

- ◇ まがりや食堂を運営する事業

赤十字事業

- ◇ 日本赤十字社(社費、社員増強運動)に協力
- ◇ 赤十字奉仕団に協力
- ◇ 赤十字災害救援車の運行管理
- ◇ 通学路の安全、見守り運動

共同募金事業

- ◇ 共同募金会理事會
- ◇ 共同募金運動へ協力
- ◇ ボランティア育成事業
- ◇ シルバー健康推進事業
- ◇ ふれあい交流会
- ◇ シルバー料理教室
- ◇ 異世代交流事業
- ◇ ふれあいデイサービス事業
- ◇ 体力年齢評価事業……………(※)
- ◇ 地域福祉活動推進事業
- ◇ 各種団体への助成
- ◇ 福祉員会議
- ◇ 親子リフレッシュ教室
- ◇ おもちやライブラリースタッフ事業



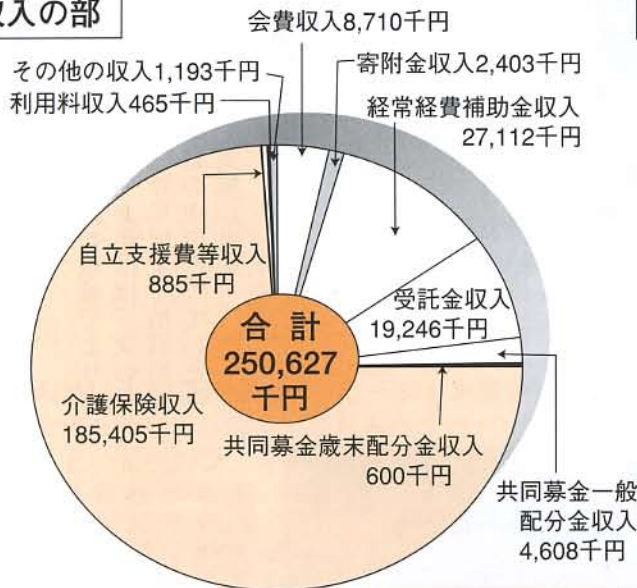
▲おもちを通して、子ども同士、保護者同士の交流を図ります

その他

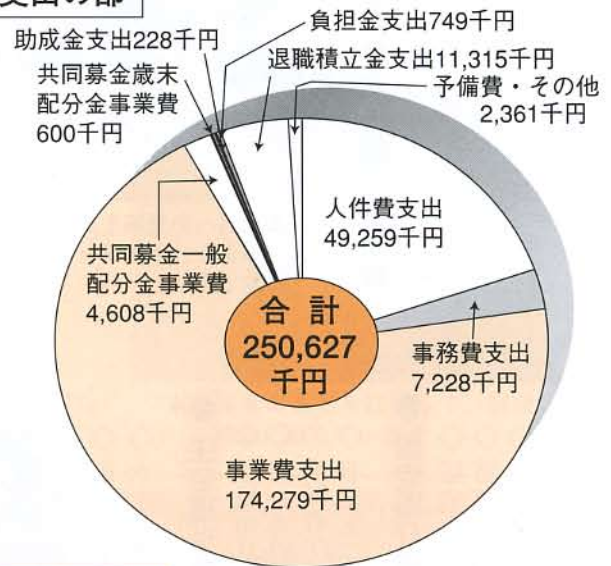
- ◇ 映画上映会
- ◇ 手話養成講習会
- ◇ 雪国高齢者の健康づくり事業
- ◇ 介護用品購入取次ぎ事業
- ◇ 行政との連絡調整協力

一般会計収支予算

収入の部



支出の部



特別会計収支予算

収入の部

科目	予算額 (単位:千円)
事業収入	4,300
雑収入	25
受取利息配当金収入	3
合計	4,328

支出の部

科目	予算額 (単位:千円)
人件費支出	1,160
事務費支出	12
事業費支出	2,844
負担金支出	10
予備費・その他	302
合計	4,328

【介護保険の利用料改定】

介護保険

訪問介護（ホームヘルプ）利用料が変更!!

4月1日から介護保険制度の改正に伴い、訪問介護事業（ホームヘルプ）利用料の一部が改定されましたので、お知らせいたします。



（基本料金〔利用者負担分〕）

サービス内容	提供時間	改定前	改定後	備考
身体介護	30分未満	231円	254円	30分以上は変更なし
生活援助	30分以上1時間未満	208円	229円	1時間以上は変更なし

※「身体介護」に引き続き「生活援助」を行った場合は30分毎に83円（249円限度）が加算されます

（その他の加算〔利用者負担分〕）

◇ 特定事業所加算Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

（所定利用料の20%増〔Ⅰ〕・10%増〔Ⅱ・Ⅲ〕）
 人材や体制などの一定要件を満たしている事業所のサービスを利用した場合、所定の利用料の20%及び10%が加算されます。

◇ 初回加算（月200円）

新規に利用された方で、初めての訪問介護を提供した同月内にサービス提供責任者が訪問介護を提供した場合や他の訪問介護員（ヘルパー）と同行訪問した場合に加算されます。

◇ 緊急時訪問介護加算

（1回あたり100円増）

利用者やご家族からの要請で、ケアマネージャーが必要と認めたときに訪問介護員（ヘルパー）がサービス計画にない訪問介護を行った場合、通常の利用料に加算されます（身体介護のみ）。



※ その他、詳細については、担当のケアマネージャーや訪問介護事業所にお尋ね下さい

象潟 支所

「思いやり」の大切さを実感！！

象潟中1年生「福祉・介護ボランティア体験学習」

2月26日(木)、象潟中学校にて「福祉・介護ボランティア体験学習」を実施しました。参加した1年生の皆さんは高齢者擬似体験セットや車いすなどを使いながら、高齢者の身体機能や介護の基本などについて体験し、介護される方への心遣いや言葉かけなどの大切さについて学習しました。



▲高齢者の色彩感覚を体感しました

金浦 支所

56名が参加！！

「ふれあい交流会」

2月24日(火)、温泉保養センター「はまなす」にて、金浦地区民生児童委員やボランティアの方々のご協力のもと、「ふれあい交流会」を開催しました。午前中は、にかほ市地域包括支援センター島山係長による講話、午後からは、参加者の方々や社協職員による歌と踊りを鑑賞しました。飛び入りの芸の披露等もあり、旧交を温める大変楽しい一時となりました。



▲「簡単な体操で健康増進」と題して、健康に対する留意点をご指導いただきました

仁賀保 支所

釜ヶ台地区にて開催！！

「ふれあいサロン交流会」

3月12日(木)、釜ヶ台地区の高齢者を対象に「ふれあいサロン交流会」を開催しました。45名が参加し、午前中は血圧測定の後、レクリエーションで一汗も二汗もかきながら、お腹の底から思いっきり笑い、午後からは齋藤みどり氏(小滝)による昔語りにも耳を傾けました。童心に返り、笑いあり涙ありの楽しく充実した一日を過ごしました。



▲うちわを使って、ゲームを楽しみました

インタビュー

今回は、象潟支所勤務の加藤さだ子さんにお話を伺いました。

- ★ 社協では、どんな仕事をしていますか？
訪問介護員（ホームヘルパー）をしています。
- ★ 仕事を通して印象に残っていることは何ですか？
サービスを利用されている方々から、「風邪ひくなよ」とか「(交通)事故に遭うなよ」などの温かいお言葉や励ましを頂き、逆に元気をもらう機会も多く感謝しております。
- ★ 最後に市民の皆様へメッセージをお願いします
今後も皆様から頼りにされるヘルパーを目指して頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。



▲利用者のお宅を訪問して、調理や掃除に励んでいます

「にかほ市社会福祉協議会」を知ろう

パート
5

Q. 「にかほ市社会福祉協議会」の法人運営事業って、どんな事しているの？

A. にかほ市社協の組織経営の基盤となるものを、法人運営事業として位置づけ、展開しています。正副会長会議、理事会、評議員会、監査会が主なものです。法人の適切な運営を図るため、次の通り開催しています。

正副会長会議

会長、副会長が、社協運営全般に関して協議しています

理事会

15人の理事が、会長より提出された議案の同意、議決及び承認をするために開催しています

評議員会

31人の評議員が、会長より提出された議案を審議し、議決及び承認をするために開催しています

監査会

3人の監査員が、社協事業、経理状況、資産の運用管理について、監査しています

役員で組織される各部会も開催しています。

総務部会

社協運営全般、受託事業（新規）、表彰に関する事について協議しています



地域福祉部会

調査、広報、住民座談会、地域福祉（ネットワーク、ボランティア育成等）に関する事について協議しています

在宅福祉部会

介護保険事業、障害福祉サービス、在宅福祉に関する事について協議しています

新採用

☆ 訪問介護員

伊東明美



* 金浦支所勤務
「親しまれるヘルパーを目指します。」

☆ 地域福祉係兼庶務係

森 寛人



* 仁賀保支所勤務
「新人です。頑張ります。」

四月一日より、勤務して頂きます。よろしくお願ひします。

介護のことについては、下記までお気軽にご相談下さい。

介護事業所

- ・象潟居宅介護支援事業所 にかほ市象潟町字浜山121番地2 ☎43-2543
 - ・金浦居宅介護支援事業所 〃 金浦字金浦321番地1 ☎38-2375
 - ・にかほ居宅介護支援事業所 〃 平沢字八森31番地の1 ☎32-3011
- * 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

お知らせ

営業再開!!



にかほ市社会福祉協議会では、公益事業として「まがりや食堂」を営業しています。冬期間（12月～3月）休業しておりましたが、4月1日に営業を再開しました。どうぞご利用下さい。

まがりや
にかほ市院内字メカケ86 ☎37-3500

場所は…
看板を目印に!!

ふれあい相談日

○無料法律相談（弁護士対応）

日時 4月20日（月）午前10時～12時
 場所 仁賀保支所（スマイル）
 担当 津谷裕貴 弁護士
 申込先 仁賀保支所（☎32-3010）
 期限 4月13日（月）【要予約】

日時 5月18日（月）午後1時～4時
 場所 象潟支所（老人福祉センター）
 担当 平野一史 弁護士
 申込先 象潟支所（☎43-2543）
 定数 6名（先着順）【要予約】

○司法書士による相談（司法書士対応）

日時 5月14日（木）午後2時～4時
 場所 金浦支所（元気百歳館）
 担当 渡辺嘉宏 司法書士
 申込先 金浦支所（☎38-2375）
 期限 5月7日（木）【要予約】

○一般相談（相談員又は職員対応）
随時各支所にて対応します

* 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

日本財団様

助成ありがとうございました



この度、「日本財団」様の助成を受け、福祉車両を2台配備することができました。



▲車イス2台分を含めた10人乗りで、デイサービスセンターにて、主に利用者の送迎の際に、使用しています



▲軽自動車で、象潟ホームヘルプ事業所にて、ヘルパーが利用者のお宅を訪問する際に、使用しています。

NTT東日本秋田支店様

寄贈ありがとうございました



「NTT東日本秋田支店」様より、リクライニング介助型車椅子が寄贈されました。有効に活用させていただきます。



▲背もたれが倒れます

ボランティアのことについては、センター・各ステーションまでお気軽にお問合せ下さい

ボランティア

- ・ボランティアセンター（にかほ市社協本所） ☎32-3020
- ・象潟ボランティアステーション（にかほ市社協象潟支所） ☎43-2543
- ・金浦ボランティアステーション（にかほ市社協金浦支所） ☎38-2375
- ・仁賀保ボランティアステーション（にかほ市社協仁賀保支所） ☎32-3010

* 登録、斡旋など、ボランティア活動に関して相談に応じます

善 ありがとう 意

(3月31日現在)

◎香典返しとして金一封をご寄付されました

- ・鈴木恒子様 (駅前)
- ・山田辰三様 (千葉県)
- ・須藤辰三様 (大砂川)
- ・佐々木三丈様 (大飯郷)
- ・佐藤三丈様 (大森)
- ・本間和通様 (32区)
- ・梶原藤子様 (武道島1区)
- ・伊藤和通様 (西中ノ沢)
- ・金藤子山田美治承光様 (立石1区)
- ・横濱山田兼政邦輝様 (大砂川)
- ・濱田木藤武悟幸完章夫功時郎雄一清陸暁治子功貴名様 (黒川区)
- ・佐藤藤部宏文正市国雄勝笑幸様 (飛区)
- ・能阿佐木部門藤藤沼橋藤川藤子辺藤川藤様 (岡の谷地1区)
- ・阿土阿土文様 (黒川区)
- ・佐藤藤沼橋藤川藤子辺藤川藤様 (花湯2区)
- ・伊宇高佐荒佐金渡齋古須匿様 (黒川区)
- ・伊宇高佐荒佐金渡齋古須匿様 (岡の谷地2区)
- ・伊宇高佐荒佐金渡齋古須匿様 (新町2区)
- ・伊宇高佐荒佐金渡齋古須匿様 (赤石1区)
- ・伊宇高佐荒佐金渡齋古須匿様 (両前寺)
- ・伊宇高佐荒佐金渡齋古須匿様 (平三)
- ・伊宇高佐荒佐金渡齋古須匿様 (中野居)
- ・伊宇高佐荒佐金渡齋古須匿様 (伊勢)
- ・伊宇高佐荒佐金渡齋古須匿様 (水平)
- ・伊宇高佐荒佐金渡齋古須匿様 (横琴)

◎社会福祉に役立てて下さいとご寄付されました

- ・昭和28年院内中学校卒同期会様 3,000円
- ・TDK親和(株)様 25,500円
- ・象潟シーサイドホテル社員一同様 8,605円
- ・浪華流ゆりの会 (代表 三浦ナミ子) 様 20,000円
- ・角田流角田洋翔会 (会主 角田洋翔) 様 100,000円
- ・匿名 様 1,440円

◎社会福祉に役立てて下さいと物品等をご寄付されました

- ・横町婦人会様 清拭タオル71枚
- ・下荒屋新生会女性部様 タオル76枚
- ・齋藤喜代子様 (上荒屋) タオル多数
- ・小松ナヲミ様 (両前寺) 雑巾60枚
- ・菊地ツネ子様 (平沢) 雑巾300枚

花ことば

季節の花 苺いちご
花ことば 先見 幸福な家庭 無邪気

花の芯すでに苺のかたちなす 飴山実

北欧の人々は、神々の王オーディンの女神フリガへ苺を供える風習があるという。フリガはどんな女神よりも美しく、愛情が深く、空と雲と青春と愛を司り、空を飛び、猫に引かせた二輪車に乗って地上を走るという。

親株から多数の子株、孫株が出る苺を「しあわせ」という。

編 細 矢 鐵 雄



＝ 日赤秋田県支部より ＝

「災害用移動炊飯器」寄贈

この度、日赤秋田県支部より「災害用移動炊飯器」が配備されました。一度に5～6升炊くことができるこの炊飯器は、万が一の災害に備えた訓練や、赤十字奉仕団の研修など、今後幅広く活用されます。どうもありがとうございました。



▲にかほ市を含めた7つの市町村に贈られました



どんな事でもお気軽にご相談ください。

- ・本所 秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1 ☎32-3020
 - ・象潟支所 〃 象潟町字浜山121番地2 ☎43-2543
 - ・金浦支所 〃 金浦字金浦321番地1 ☎38-2375
 - ・仁賀保支所 〃 平沢字八森31番地の1 ☎32-3010
- ※相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

数字で見るにかほ市

(平成21年3月31日現在)

人口	28,695人
世帯数	9,553戸
65歳以上	8,036人
高齢化率	28.0%

「にかほ福祉だより」は、赤い羽根共同募金配分金や社協会費の一部を活用して発行しております